

市内小学校及び老人福祉施設における新型コロナウイルス 感染症患者の発生について

市内の小学校及び老人福祉施設で新型コロナウイルス感染者が確認されました。感染された方々の一日も早い回復をお祈り申し上げます。

学校、施設への対応といたしましては、県（加東健康福祉事務所）の指導による消毒、濃厚接触者の特定など、感染予防対策が適切に実施されております。今後も感染拡大の防止に県とともに全力で取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症は、私たちの日常生活や社会活動の中で感染の予測がつかないものであり、誰もが予期せず感染者となってしまう可能性があります。7月に入り全国的に感染者が増加し、この北播磨でも8月21日現在で43人の患者が発生しています。

新型コロナウイルスが身近に感じられるようになり、いつだれが感染してもおかしくない状況です。少しでも感染を避けるためには市民の皆さまによる、マスク着用、3密の回避、手洗いなどの感染予防対策を改めて徹底していただく必要があります。

一人ひとりがまずは、ご自身や大切な人を守るため、基本的な感染予防対策を徹底し、更なる感染予防にご協力をお願いいたします。

また、このような状況下で感染が確認された方への詮索や誹謗中傷等、人権を無視した行為は絶対にあってはなりません。

市民の皆さまにおかれましては、感染者の方、ご家族のプライバシーへの最大限のご配慮、風評被害の防止等にご協力いただきますようお願いいたします。

令和2年8月21日

三木市長 仲 田 一 彦